

### 1. 授業の概要（ねらい）

「高等教育セミナー」は、高等教育開発センター教員が担当し、教授・学習に関わるさまざまな事象や大学教育について、多様な視点からより深く、幅広く学ぶ科目群です。私が担当する講義では特に、「発達」と「協働」をキーワードとして授業を展開します。

この授業の最大の目的は、「文献研究」の手法について学ぶこと、そしてそれを他者との「協働」によって「発達の」学ぶことです。大学に限らず、学校という場では、一人一人が自学自習を行うだけでなく、様々な人々が一箇所に集まることで教授・学習が展開されます。こうした形式の利点の一つは、多様な人々と「協働」することで、一人の時とは異なる創造性を発揮できることです。他者と協働できる能力は、学校だけでなく、様々な専門家の現場でも必要とされるものであり、特に近年の教育現場には、この能力を高めることが強く求められています。

しかし他者と創造的に協働することは簡単なことではありません。他者と創造的に協働するには、その場をお互いにとって「発達」的なものにし、お互いが「発達」し合えるような関係性を作ることが求められます。この授業では、文献研究の手法の体得を通して、こうした「協働」による「発達」の過程を体験してもらいます。

【授業の進め方について】

本授業は、ディスカッションやプレゼンテーション、グループワークなどを含むアクティブ・ラーニングとして実施し、様々な形式で、学生同士で対話することを求めます。また、第1回目の授業で受講者の決定を行いますので、2回目以降に参加しても受講はできませんので注意して下さい。

### 2. 授業の到達目標

- ① 学生は、文献研究のために必要なことについて説明できます。
- ② 学生は、自ら定めたテーマに沿って資料をあつめ、その内容を発表することができます。
- ③ 学生は、周囲の人たちと発達の協働に協働することができます。

### 3. 成績評価の方法および基準

- ① グループ発表 50%
- ② 期末レポート 50%

### 4. 教科書・参考文献

教科書

キヤリー・ロブマン&マシュー・ルンドクウイスト インプロをすべての教室へ学びを革新する即興ゲーム・ガイド 新曜社

### 5. 準備学修の内容

本授業では事前学習として、提示した文献やテーマについて各自が調べ、小レポートを書いて持参することを求めます。小レポートの提出状況や内容は成績評価にも反映しますので、忘れずに取り組んで、持参するようにしてください。

### 6. その他履修上の注意事項

- ① 授業改善のため、SCOT（スコット）学生が各授業に参加します。SCOT学生とは、高等教育開発センターに所属する、学生の視点から授業改善を行う訓練された学生のことです。この授業を受けた皆さんの中からも、ぜひ、SCOTをめざす人が出てきてほしいと思います。
- ② 欠席および公欠の扱いについては、大学の規程にしがたいます。
- ③ 遅刻（授業開始時刻に着席していない）が複数回ある場合は、欠席としてカウントします。授業途中からの参加は他の受講生の迷惑になりますし、グループ演習に参加できない場合があります。また、私語や飲食は厳に慎んでください。受講に際してとくに対応が必要な場合（病氣や怪我、障害など）は遠慮なく申し出てください。
- ④ 必要な資料や参考文献は授業内で配布、紹介します。

### 7. 授業内容

- |        |                                        |
|--------|----------------------------------------|
| 【第1回】  | オリエンテーション<br>自己紹介、授業目的、授業方法、成績評価、受講者決定 |
| 【第2回】  | アカデミック・ライティング入門                        |
| 【第3回】  | インプロ入門                                 |
| 【第4回】  | テーマ1 導入                                |
| 【第5回】  | テーマ1 グループ・ディスカッション                     |
| 【第6回】  | テーマ1 発表会                               |
| 【第7回】  | テーマ2 導入                                |
| 【第8回】  | テーマ2 グループ・ディスカッション                     |
| 【第9回】  | テーマ2 発表会                               |
| 【第10回】 | テーマ3 導入                                |
| 【第11回】 | テーマ3 グループ・ディスカッション                     |
| 【第12回】 | テーマ3 発表会                               |
| 【第13回】 | テーマ4 導入                                |
| 【第14回】 | テーマ4 グループ・ディスカッション                     |
| 【第15回】 | テーマ4 発表会 期末レポートテーマ発表                   |
| 【第16回】 | オリエンテーション<br>後期の目的、授業方法、成績評価、受講者決定     |
| 【第17回】 | テーマ1 導入                                |
| 【第18回】 | テーマ1 グループ・ディスカッション                     |
| 【第19回】 | テーマ1 発表会                               |
| 【第20回】 | テーマ2 導入                                |
| 【第21回】 | テーマ2 グループ・ディスカッション                     |

|        |         |               |
|--------|---------|---------------|
| 【第22回】 | テーマ2    | 発表会           |
| 【第23回】 | テーマ3    | 導入            |
| 【第24回】 | テーマ3    | グループ・ディスカッション |
| 【第25回】 | テーマ3    | 発表会           |
| 【第26回】 | テーマ4    | 導入            |
| 【第27回】 | テーマ4    | グループ・ディスカッション |
| 【第28回】 | テーマ4    | 発表会           |
| 【第29回】 | 最終発表会準備 |               |
| 【第30回】 | 最終発表会   |               |